

# 華創

はなそう

2021  
MAY  
No.698

5

学研都市の中心地へ

京阪奈新線延伸を!!



京都

大阪  
夢洲

学研奈良  
登美ヶ丘

【仮称】  
学研中央

新祝園

京阪奈新線新祝園ルート整備促進協議会

(精華町、精華町商工会、精華・西木津地区研究機関協議会、けいはんな学研都市精華地区まちづくり協議会)



京町セイカ

特集 P2,3

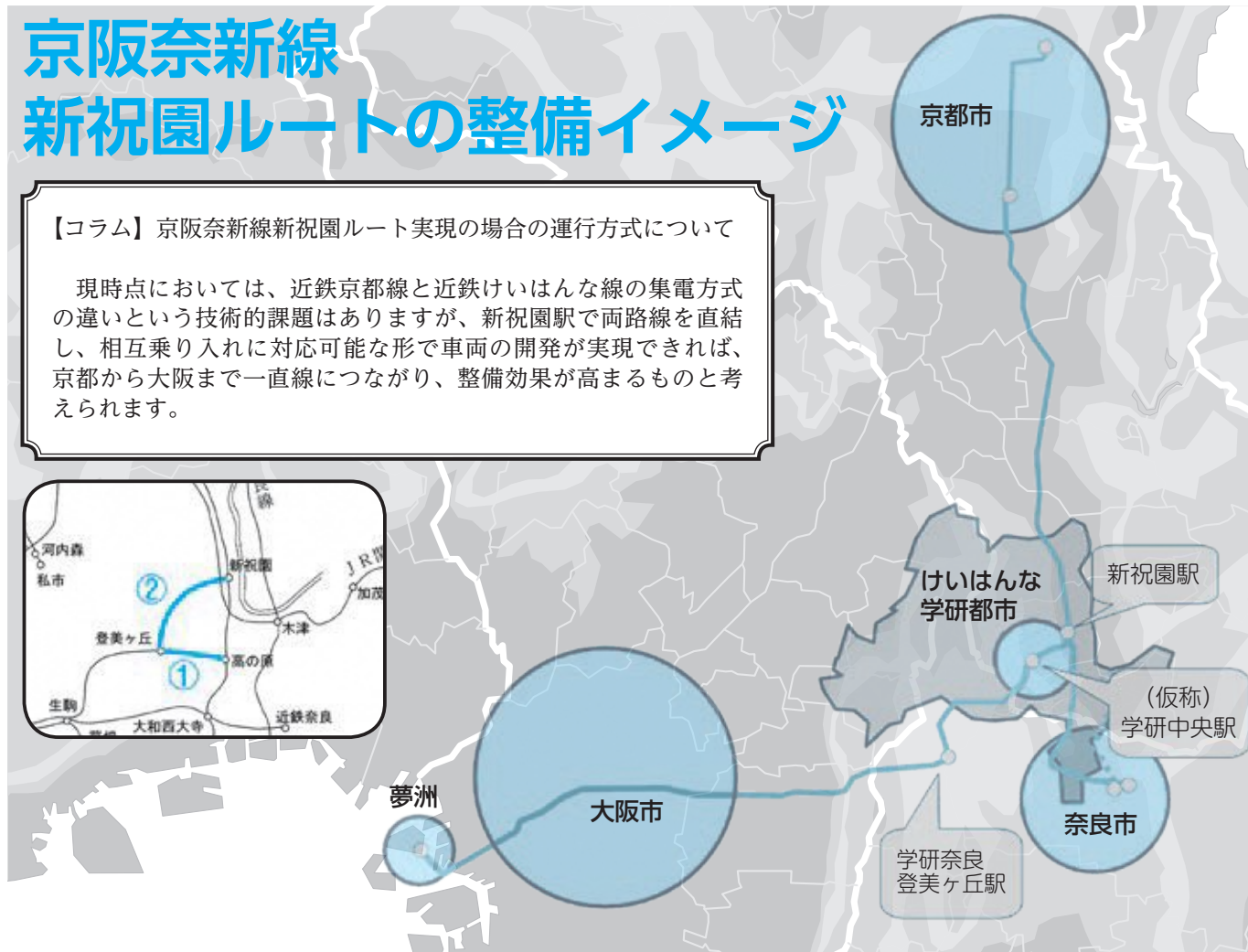
京阪奈新線延伸に向けた  
取り組みを紹介します

新型コロナワクチン接種／5  
組織・機構の変更／7 軽自動  
車税(種別割)の減免申請／8  
せいか写真日記／22

# 京阪奈新線 新祝園ルートへの整備イメージ

【コラム】京阪奈新線新祝園ルート実現の場合の運行方式について

現時点においては、近鉄京都線と近鉄けいはんな線の集電方式の違いという技術的課題はありますが、新祝園駅で両路線を直結し、相互乗り入れに対応可能な形で車両の開発が実現できれば、京都から大阪まで一直線につながり、整備効果が高まるものと考えられます。



## 中心地へ京阪奈新線延伸を！

### 京阪奈新線の延伸に向けた取り組み

今年3月、精華町、精華町商工会、精華・西木津地区研究機関協議会、けいはんな学研都市精華地区まちづくり協議会でつくる「京阪奈新線新祝園ルート整備促進協議会」では、近鉄京都線とJR学研都市線間に設置している京阪奈新線延伸の実現に向けた啓発看板をリニューアルしました。(表紙写真)

そこで、今回は、京阪奈新線の延伸に向けた取り組みを紹介いたします。

国家プロジェクトであるけいはんな学研都市では、都市の中心地区への鉄道乗り入れが建設当初からの課題でした。

こうした中で、京阪奈新線は、平成16年の近畿地方交通審議会答申で、「京阪神圏において、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」として整備構想が示され、延伸ルートとしては、近鉄京都線・高の原駅と新祝園駅への延伸の両論併記となっています。

それから16年余りの間に、学研都市の中心地区である「精華・西木津地区」には、研究施設や研究開発型産業施設、商業施設など多くの施設立地が進みました。これに伴う就業者数の伸びは目覚ましく、平成30年には、当面の間の中量輸送手段として、連節バスが導入されたところです。しかし、学研都市中心地区への鉄道乗り入れの計画は進まず、両論併記となっている2ルートのいずれを優先すべきか、議論が避けられたまま今日に至っています。このまま動きがなければ、国の次期答申で「京阪奈新線」の構想そのものが消え去ってしまうかもしれません。

こうしたことから、令和元年6月には、精華町議会で「京阪奈新線の新祝園駅への早期延伸を求める決議」が全会一致で可決、さらに同年11月には、前述の「京阪奈新線新祝園ルート整備促進協議会」を立ち上げ、関係者一丸となって早期延伸実現への機運醸成に努めているところです。

一方、同じ国家プロジェクトである筑波研究学園都市（茨城県つくば市）でも、当初は中心地区に鉄道は乗り入れていませんでしたが、平成17年に東京都心と同都市を結ぶ「つくばエクスプレス」が開業して以降、急速に沿線の開発が進み、「産業集積」と「人口定着」が図られるなど、鉄道整備が



# 京阪奈新線延伸をめぐるこれまでの主な経緯

## 平成16年10月 近畿地方交通審議会答申第8号 (答申内容)

- ・京阪神圏において、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線  
京阪奈新線延伸 登美ヶ丘～高の原 3.8km…右図①  
(京阪奈新線登美ヶ丘駅から近鉄京都線高の原駅へ延伸する路線)  
登美ヶ丘～学研中央～祝園 NT<sup>\*</sup>～新祝園 6.2km…右図②  
(京阪奈新線登美ヶ丘駅から近鉄京都線新祝園駅へ延伸する路線)
- ・関西文化学術研究都市における開発等に伴い発生する輸送需要に対応するとともに、大阪都心部と関西文化学術研究都市を直結する東西方向の幹線軸を形成する路線である
- ・今後、平城・相楽地区及び精華・西木津地区の開発状況に伴う新規需要の規模等を勘案し、両路線のいずれが望まれる路線として優先されるかの見極めが必要である

※ NT…ニュータウン

## 平成26年3月

- ・京阪奈新線新祝園ルート誘致看板の設置  
精華町、精華町商工会、精華・西木津地区研究機関協議会、けいはんな学研都市精華地区まちづくり協議会の4者により、京阪奈新線新祝園ルートの延伸実現に向けた看板を設置

## 平成26年7月 近畿地方交通審議会

- ・答申第8号「京阪神圏において、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」の検証がされる中、京阪奈新線の延伸に関しては、全く動きのない路線としてコメントなし

## 平成30年度

- ・精華町と京都銀行により、京阪奈新線に関する基礎調査を実施

## 平成31年3月

- ・精華町が、京都府および近畿日本鉄道(株)に対し、京阪奈新線の早期延伸に関する要望活動を実施

## 令和元年6月

- ・精華町議会において「京阪奈新線の新祝園駅への早期延伸を求める決議」を全会一致で可決

## 令和元年11月

- ・精華町、精華町商工会、精華・西木津地区研究機関協議会、けいはんな学研都市精華地区まちづくり協議会の4者による「京阪奈新線新祝園ルート整備促進協議会」を設立、「京阪奈新線新祝園ルート早期延伸を求める決起大会」を実施

## 令和2年度

- ・精華町と京都銀行により、京阪奈新線新祝園ルート延伸事業化調査を実施



京阪奈新線新祝園ルート早期延伸を求める決起大会 (令和元年 11月)

# 学研都市の

同都市の発展に大きく寄与したと言われていました。新祝園駅への延伸が実現すれば、学研都市中心地区へのアクセス向上をはじめ、将来的には京都市内と大阪・夢洲を直結する一大観光路線として交流人口の拡大、さらには新たな沿線開発による人口定着など、さまざまな整備効果が期待されます。

何より、精華町における学研都市建設の総仕上げとして、京阪奈新線の延伸が、学研都市精華町の将来にわたる発展を確かなものにするとともに、住民の皆さんの生活利便性の向上などにもつながることから、今後も引き続き、早期延伸実現に向けた取り組みを進めてまいります。

問 企画調整課 未来都市係 95-11900